

ヤミトロード

ハ木山まちづくり協議会 平成18年度活動方針（要約）

まちづくり協議会が現在の組織になって十数年、木山地区の中核を担つて「新しいまちに、新しい暮らしさとを」をスローガンに続けてきた活動も、ほぼ定着してきました。中で、少子高齢化が一段と進んだ暮らしやすさ」とは何かを考えながら、地域の活動を支える基礎は「人と人とのつながり」を大切に、住民の輪が更に広がるよう活動して行きます。

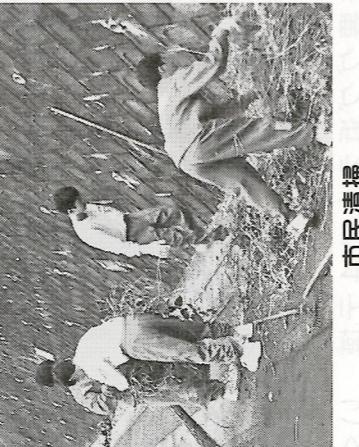
1. 4大行事について



健康ウォーカー

四半世紀に亘り継承されてきたハ木山の誇りであり、伝統でもある主要行事は、今年度も基本路線は継承し、昨年度の反省を踏まえ実施内容等改善を図りながら取り組みます。

「ハ木山自然の会」の協力を仰ぎながら取り組みます。



דרכן

2. 自然災害の防止と周辺地域の環境保全の取り組み

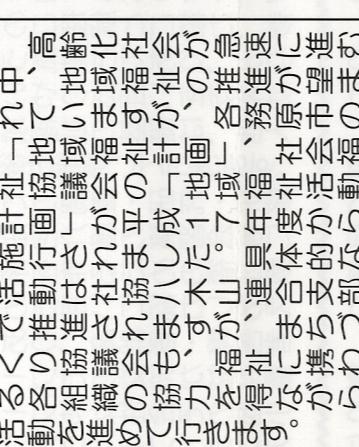
数年前から、取組み始め
たこの事業も一 定の成果を
上げ定着しつつあり、今年
度も積極的に取り組みます。



卷之三

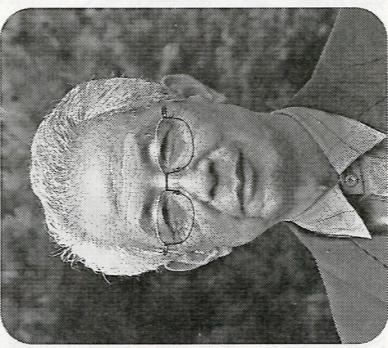
まちづくり協議会の認可団体である「八木山自然の会」を活動の柱とし、市民清掃、中学生ボランティア活動などを連携しながら、登山道整備、枯れ木や倒木の処理等を実施、ネットワーク(八木山等を通じ)P.R.しながら、自然保護や自然災害防止のための重要な活動として推進します。

3. 福祉の推進について



十一、《医疗机构门急诊工作手册》

以上
工事と経持の方策と事業の実現をめざすためには、まず第一に、住民に正しく理解していただき、積極的参加を求めるために広報活動を欠かさず、これは出来ません。ホームページは維持管理が難しいのが現状であり、今後の方向性について検討します。新聞は読みやすく、タブロイドな発行が求められており、今年度も構成団体の協力を得ながらスタッフや内容の充実に努めます。



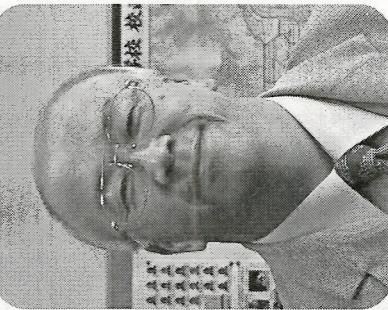
平成18年度 まちづくり協議会活動を 始めるに当たって

本年度は、ハ木山自治会連合会会長と併せて、ハ木山まちづくり協議会会长の大役をお受けすることができました。今年もハ木山まちづくり協議会では昨年同様様々な事業に取り組んでまいりますが、連絡協議会および事務局の皆さんとともに、「市民清掃」「夏まつり」「健康ウォーク」「新春の集い」など、ハ木山地区住民の皆様が、気楽に参加していただける催しにして行きたいと思います。

先日も、子どもさんたちや登下校の見守り隊の皆さんと一緒に、対面式・交流会に参加させていただき、活発な小学生の皆さんに元気をもらつた気持ちになりました。同時に、子供さんたちが少なくなる一方、高齢の方が多いことを憂める時代になつていることを改めて痛感しました。

この1年、諸事業の円滑な遂行とともに、「人と人とのつながり」を大切に「隣人に迷惑をかけない」「相手の顔を見、目を見て挨拶ができる」まちづくりの推進に努めて行きたいと思ふます。どうぞこのまちづくり協議会の活動に理屈をいたしません。今後とも一層の「協力」「協調」とご頑張ります。

今年の夏の市民清掃日
7月2日(日)



あなたの「人間のモノ」をいたたいて

日頃は、小学校の教育活動に何かどこ支援・ご協力をいだきありがとうございます。わが校では、「自立心のある子の育成」を学校の教育目標とし、子ども達一人一人に「課題解決能力」「人間尊重精神」「気力・体力」を育てる「やぎやまキッズ」「一つだけの花」計画」を進めています。

「更に上を」、そして地域からも
「出ていられる」生徒を目指して



一 鵜沿中に着任しての感想を
い い言で言えば、子ども達につ
か つては「活動や学習によく向
て てはいる」、職員について
は 「よく働く」ということで
す。それだけに、更に上を目指して
一 つけていくことが本校の使命を
だ と徹しつけられてます。
また、地域につくつては、
「学校との連携」を中心とする力が、

清掃場所や時間その他実施要領詳細は、関係各団体と協議のうえ別途お知らせします。
今年やめさせて参加し、熱や力に汗を流しました。
「自分たちのまちは、自分たちで守っていく!」

a.net
木山道整備委員会
会員と一緒に活動した」
学生1年生がハ木山自然の
ラブヒーの交流、昨年度、
への児童の参加やシニアアーヴ
各団体が行な様々な催
で実施して行なわれます。
はいわゆるの活動を共催の

な福祉活動であり、当支会においては地道な環境問題活動を通じて地域会や友達会活動者との対象に幅広く人々が参加する協議会が住民全体会員の意味であります。また、この活動は、近隣の方々が一緒に活動する環境に囲まれる環境問題活動を通じて、地域社会の活性化をめざす取り組みです。

2. 環境問題の基礎とその動向
が重要な問題です。この問題は、環境問題の基礎とその動向を理解するための基礎知識です。

福祉活動の改正・施行から一年が経過した。福祉活動に対する社会の注目度が高まっているが、今年度、活動費の予算の中では支出額が減少傾向にある。一方で、助成金が減額され、厳しく審査される事態が続いている。

부록 제100호

社協八木連合支部 平成18年度活動万針(要約)



「木の名前で、野球の名前で、アーチの名前で、山の名前で、それを抱いておへへとおしゃべりを始めました。樹木の名前で、野球の名前で、アーチの名前で、山の名前で、それを抱いておへへとおしゃべりを始めました。」

